

私は現在、グアテマラ・デル・バジェ大学環境学・生物多様性研究センターで昆虫の研究とその普及啓発に携わっています。協力隊時代にはバハ・ベラパス県サラマ市の環境 NGO に配属され、保護区の環境保全を目的とした昆虫調査と環境教育活動に従事しました。その時にデル・バジェ大学の先生と知り合い、そのご縁もあって 2014 年からこの大学の研究者として所属させてもらえることになりました。

こちらに来て最初の任務はグアテマラ昆虫図鑑を作ることでした。幸い、多くの研究者の方々が協力してくださったおかげで、翌年末に無事図鑑を出版することができました。有難いことに、この図鑑は多くの人々から支持を頂き、学校での授業など様々な場で活用していただいています。今後も、昆虫調査と並行して、教材の出版や昆虫授業などの普及啓発活動を続けていこうと思っています。それによって自然に対する人々の関心が少しでも高まり、環境保全意識の醸成につながればと願っています。

グアテマラに戻ってきて 5 年経ち、協力隊の時の経験も遠い思い出になりつつありますが、現地の人々と協力する、彼らと同じ目線に立って考え行動する、という点を改めて肝に銘じて、活動を続けていくつもりです。

